

-エイボン、10月のピンクリボン月間に啓発活動を強化-

「N（乳液）T（ついでに）S（セルフチェック）」しませんか？

乳がんセルフチェックの啓発イラストとハウツー動画をコーポレートサイトにて公開

TTE 通勤 ついでに エクササイズ
OTS 起こす ついでに シーツはく
KTI 米炊く ついでに 手ふかす
STR 散歩 ついでに ランニング
ATO 遊ばせ ついでに お片づけ
NTS 乳液 ついでに セルフチェック
乳がん
HTY 歯磨き ついでに 床掃除
STT 試食 ついでに トrendチェック
STW 経着 ついでに ウエストチェック
NTT 寝かしつけ ついでに 体幹強化
OTE お風呂 ついでに 英会話

キレイのついでに、さわっとこ。

乳液をつけて胸をさわると、皮膚の凹凸に気づきやすい。
それなら乳がんのセルフチェックも、ふだんのスキンケアのついでにやってみるのはどうでしょうか。
大切なのは続けること。さあ、日常にかくれた「ついで」の使いどころです。

エイボン・プロダクツ株式会社（本社：東京都新宿区、以下エイボン）は、10月1日(月)より、今年で17年目となる、乳がんの早期発見・早期治療を呼びかけるピンクリボン活動を本格展開します。2018年は、乳がんの早期発見に繋がるセルフチェックの習慣化を促すため、イラストコンテンツ「NTS（乳液ついでにセルフチェック）」を通じて、日常生活にかくれる様々な“ついで”と同様に、乳がんセルフチェックも日常の“ついで”として気軽に実践できることを提案していきます。

また、10月1日（月）より、エイボンのコーポレートサイト（<https://www.avon.co.jp/csr/pinkribon/checkup/>）では、スキンケアの“ついで”に行える「乳液セルフチェック」のハウツー動画を、各種団体や個人で取り組まれている啓発活動などでも自由に活用いただけるよう、著作権フリーで公開します。

乳がんの60%以上は、医療機関ではなく自分が第一発見者である^{*1}といわれていますが、エイボンが9月に実施した意識調査によると、セルフチェックはなかなか習慣化されていない現状が明らかとなりました^{*2}。

今回、エイボンは、忙しい現代女性が「通勤ついでにエクササイズ」「お風呂ついでに英会話」など、日常の中で、様々な“ついで”によって物事を効率的にこなしていることに着目。そうした「ついでであるある」をイラストコンテンツ「NTS（乳液ついでにセルフチェック）」にまとめ、セルフチェックも同様に、日々のスキンケアの“ついで”として気軽にできることをSNSやWEBなどを通じて提案していきます。

*1 出典：一般社団法人日本乳癌学会、2008年次「全国乳がん患者登録調査」より

*2 2018年9月27日、40代一般女性(n=479)を対象とした乳がんセルフチェックに関する弊社意識調査では、「定期的（月に1回以上）実施している」と回答した人は15.5%。

エイボン ピンクリボン活動 2018 の主な施策

① イラストコンテンツ「NTS（乳液ついでにセルフチェック）」の提案

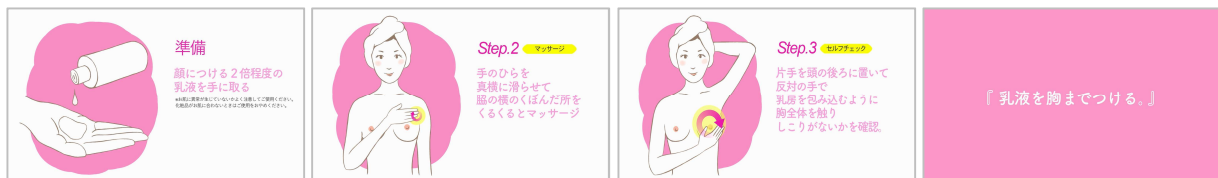
忙しい現代女性が日常で行っている身近な“ついで”をイラストで表現することで、乳がんのセルフチェックも日々のスキンケアの“ついで”に、気軽に行えることを提案します。イラストは、生涯に乳がんを患う日本人女性が11人に1人の割合と言われていることになぞらえ、11枚にまとめました。SNSなどWEBを中心に情報発信を行い、乳がんセルフチェックの習慣化を促します。



② エイボンオリジナル「乳液セルフチェック」ハウツー動画の公開

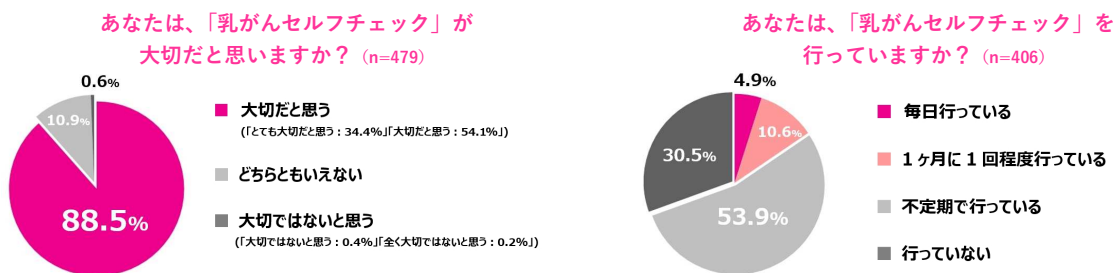
湘南記念病院乳がんセンター長の土井卓子先生監修のもと、乳液を使って行える「乳液セルフチェック」を開発。滑りのよいテクスチャーの乳液を胸につけることで、肌の凹凸が分かりやすく、しこりに気づきやすくなる効果が期待できるだけでなく、肌を保湿しながらキレイなバストをつくる効果も期待できます。エイボンは、「乳液セルフチェック」と題したマッサージと乳がんのセルフチェックが同時にできる動画を、10月1日（月）よりコーポレートサイトなどで公開します。本動画は、個人や団体の方にも自由に活用いただけるよう、著作権フリーでダウンロードすることが可能です。

(<https://www.avon.co.jp/csr/pinkribbon/checkup/>)



③ 40代女性対象に「乳がんセルフチェック」に関する意識調査の実施

エイボンでは、9月、40代女性479名を対象に、乳がんセルフチェックに関する意識調査を実施しました。88.5%の人は乳がんセルフチェックの大切さを認識する一方で、定期的に（月に1回以上）乳がんセルフチェックを行っている40代女性は、わずか15.5%という結果となりました。



9月27日発表「40代女性の乳がんセルフチェック実態調査」リリース

https://www.avon.co.jp/wp-content/uploads/2018/09/20180927_pinkribbon.pdf

④ 啓発イベント「ピンクリボンかながわ 2018」への出展

9月23日（日）、横浜で行われたピンクリボン啓発イベント「ピンクリボンかながわ 2018」にブースを出展しました。

当日は、エイボンオリジナルの「乳液セルフチェック」のステップを紹介するリーフレットや、セルフチェックにも使用できるエイボンの基幹ブランド「ミッションY」の乳液製品「ミッション Y ミルク」の配布などを行いました。



当日の様子

⑤ ピンクリボン関連 2 団体への寄付

2018 年は、「認定 NPO 法人 J.POSH」、「ピンクリボンかながわ」の 2 団体に売上の一部を寄付いたします。

1. 大阪 「認定 NPO 法人 J.POSH」 理事長：田中完児 (<http://www.j-posh.com/>)

認定 NPO 法人 J.POSH は、「受けよう 乳がん検査 乳がん早期発見で笑顔の暮らし」を合言葉に、2002 年に設立されました。すべての日本女性に乳がん検査を広める取り組みや、日本の乳がん患者や乳がん患者家族への支援などに取り組んでいます。

エイボンが寄付表明する「J.POSH 奨学金まなび」は、乳がんで死亡あるいは闘病中の保護者を持つ、高校生を対象にした返済不要の奨学金制度です。

認定 NPO 法人 J.POSH (日本乳がんピンクリボン運動) 理事長 田中完児氏 コメント：

「エイボン様のおかげで支給者を 40 名から 50 名に増やすことができましたこと感謝します。これからも、一人でも多くの方が、乳がんに関心を持ち自己検診を習慣づけ、検診を受けてもらえるように啓発活動の輪を広げたいと考えています。」

2. 横浜 「ピンクリボンかながわ」 代表：土井卓子 (<https://www.pinkribbon-kanagawa.jp/>)

2006 年、神奈川県予防医学協会内に「ピンクリボンかながわ」事務局を設立。神奈川県内の行政・企業・団体と連携し検診の大切さを伝える活動は 12 年目を迎えました。

ピンクリボンかながわ 事務局長 野口正枝氏 コメント：

「ピンクリボンかながわは、『あなたと、あなたの大切な人を、乳がんで失わないために・・・』の思いを込めて、ピンクリボンのメッセージをお伝えしております。エイボン様からのご支援金は、乳房模型や自己触診印刷物等の啓発ツール等に大切に使用させていただきます。これからもピンクリボンの輪を拡大し草の根運動として活発な活動を展開してまいります。」

⑥ 従業員向け社内セミナーの実施

10 月 2 日 (火)、エイボン女性社員を対象に、湘南記念病院乳がんセンター長の土井卓子先生を講師にお招きして、乳がんの治療やケア、セルフチェックの方法について学ぶ社内セミナーを実施いたします。

【エイボンについて】

エイボンは世界をリードする化粧品及び美容関連製品のアメリカ発のダイレクトセリング会社です。1886 年の創業以来、「the company for women」であることを企業理念とし、高品質の製品や充実したサービスで、女性のよりよい生活をサポートしています。日本には、1968 年より事業展開し、スキンケアブランド「ミッション Y」シリーズや、メイクアップブランド「エフ エム ジー」など、数々の「きれい元気」をお届けする製品を扱ってまいりました。

CSR 活動においては、1979 年に創設した「エイボン女性年度賞」や、2002 年よりスタートした「ピンクリボン活動」など、早くから女性のための社会貢献プログラムにも取り組んでいます。

来る 2019 年 9 月、エイボンは日本での製品販売開始 50 周年を迎えるにあたり、2018 年 9 月から 2019 年 12 月末までの期間を 50 周年イヤーとして、様々な活動に取り組んでまいります。